

学校における 不器用や運動の苦手さへのアプローチ

講師 ^{ひがしおんな たくや}
東恩納 拓也 氏

東京家政大学 健康科学部リハビリテーション学科 講師
作業療法士, 特別支援教育士SV, 博士(医学)

講師プロフィール

2014年に国立病院機構長崎病院へ入職, 2016年にみさかえの園総合発達医療福祉センターむつみの家へ入職後, 2021年から現職。2020年に長崎大学大学院医歯薬学総合研究科にて博士(医学)を取得。

作業療法士として臨床, 研究, 教育に従事し, 研究では発達性協調運動症(DCD)や学校作業療法などをメインテーマに実態調査や尺度開発, 介入研究等を行っておられます。

日本発達系作業療法学会理事, 日本DCD学会理事・事務局長,
日本学校作業療法研究会副会長。

主な著書

『運動の不器用さがある子どもへのアプローチー作業療法士が考えるDCD』(クリエイツかもがわ, 2022)
『DCD(発達性協調運動症)の支援を知る・分かる・行う・広げる』(日本評論社, 2026)
『発達を促すハンドリングー生活動作の介助のポイント』(中央法規出版, 2022) など



日時

2026年7月29日(水)

14:00~16:00 (受付13:30~)

※講師はWeb参加, 参加者は集合型となります。



会場

徳島会場:鳴門教育大学附属特別支援学校
(徳島県徳島市上吉野町2-1)

鳴門会場:国立大学法人 鳴門教育大学
総合学生支援棟 3階 F会議室

(徳島県鳴門市鳴門町字高島字中島748番地)



対象

教員など発達支援に関わる専門職、発達支援を学ぶ学生



定員

徳島会場 30名 ※先着順。定員に達し次第, 締め切ります。
鳴門会場 100名



参加費

無料



お申込み方法

申込締切 2026年7月26日(日)

以下のURLまたは右のQRコードからお申込みください

<https://forms.office.com/r/0Xf2qrUUKP>

- お申込みいただきました個人情報は, 他の目的で使用いたしません。
- 申込内容に変更があった場合は, 下記お問い合わせ先へご連絡ください。



主 催 鳴門教育大学臨床教育学研究開発機構発達臨床支援部門
問い合わせ先 メール: crchd@naruto-u.ac.jp